

# 葉栗連区 令和5年1月 地域づくり協議会だより 75号

発行日：令和5年1月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会  
一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

葉栗連区の人口と世帯数〈2022.12.1現在〉人口16,373人（男7,996人 女8,377人）世帯数6,829世帯



新年のごあいさつ



## 葉栗連区連区長 ・ ・ ・ ・ ・ 大塚 文男

葉栗連区のみなさま、新年あけましておめでとうございます。  
昨年は新型コロナウイルス感染防止対策が発令され、行事の中止や規模の縮小により交流の機会が少なくなり、楽しみにされていたみなさまにご迷惑をおかけいたしました。  
本年は、新型コロナウイルスと向かい合い、葉栗連区を盛り上げる活動を企画したいと思います。人と人が関われる機会を増やし、みなさまに喜んで頂ける行事にしていきたいと思います。今後ともご支援、ご参加していただけますよう、よろしくお願い申し上げます。  
みなさまにとって幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。



## 葉栗連区地域づくり協議会会長 ・ ・ ・ 戸松 但

葉栗連区のみなさま、新年あけましておめでとうございます。  
昨年もコロナ禍の中、一部制約された活動になりましたが、11月には3年ぶりの「健康づくりウォーキング大会」を行うことができました。地域のみなさまのご参加並びに各団体のご協力に感謝申し上げます。  
また、この1月には「名勝及び天然記念物の木曾川堤（サクラ）」への樹名札の取り付けを、そして5月には「スピーディーに分かりやすく」をモットーに、パソコンやスマホから見ることができる地域の情報伝達として、ホームページの開設を計画しております。  
本年も各事業団体との協力・連携のもと「安全・安心で住みよい地域づくり」を目指していきたいと思っております。連区のみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## ☆ 令和4年度交通安全標語 最優秀賞 決まる ☆

葉栗連区地域づくり協議会の交通安全推進事業の一環として、地元の小・中学校で交通安全標語を募集しました。その結果、各学校とも最優秀作品1点、優秀作品5点が選ばれました。  
このうち最優秀作品の標語3作品を交通安全啓発物品に掲載し、各学校に配布しました。  
交通事故は、いつ起きるか分かりません。常日頃から交通ルールを守り行動しましょう。

### 最優秀作品標語

**まあいや そんな気持ちに 赤信号**  
葉栗小学校5年 浅野 友基 さん  
**よく見てね！ いつもの道でも ひとこきゅう**  
葉栗北小学校3年 澤木 凜虹 さん  
**ゆずり合い 相手も誰かの 大切な人**  
葉栗中学校3年 杉山 衣咲 さん



## ☆ 「合唱コンクール 心と声を一つにして」 葉栗中学校 ☆

11月2日、本校の体育館で、合唱コンクールを行いました。

今年度のスローガンは、「一唱懸命 ～心と声を一つに～」に決まり、10月から音楽の授業に加えて、各教室での練習も始まりました。そして指揮者や伴奏者、各パートのパートリーダーを中心に、一生懸命に練習に励む姿が見られるようになりました。

合唱曲の完成に向けて、順調に練習が進んだクラスもあれば、思うように歌うことができず、声の出し方や表現の仕方ですら苦労したクラスもありました。いろいろな意見を出し合い、練習の仕方を工夫していく中で、気持ちも一つにまとまっていきました。

コンクール当日は、昨年同様にコロナ対策としてマスクを着用し、学年ごとの発表になりました。どのクラスもこれまでの練習の成果を発揮して、最高のハーモニーを作り上げることができ、それぞれのクラスの良いところが伝わってきました。この合唱の取り組みを通して、クラスの絆も深まり、一人一人が大きく成長することができました。最後になりましたが、保護者のみなさまには、多数ご参観いただき、本当にありがとうございました。

《寄稿：葉栗中学校》



## ☆ 「地域の民俗芸能を学ぶ 島文楽体験」 葉栗北小学校 ☆

3年生の児童が、一宮市無形文化財の伝統芸能「島文楽」を体験しました。島文楽保存会の方に来ていただき、人形の動かし方や太鼓の打ち方などを9月から10月にかけて数回教えていただきました。

11月9日に行った学習発表会では、保護者の前で島文楽の実演を行いました。子どもたちは、保存会の方に教えていただいたことを思い出し、自信をもって自分の役割を果たしていました。地域の民俗芸能に親しむ、よい機会となりました。



〈児童の感想：3年I・R〉

島文楽をやってみて、楽しかったです。足使いで、せいざにさせるところがむずかしかったです。でも、ほぞん会の方たちにおしえてもらって、できるようになりました。かんしゃしています。

《寄稿：葉栗北小学校》

## ☆ 日頃の力作を発表 葉栗文化祭開催 ☆

葉栗文化祭が11月6日(日)、3年ぶりに開催され、多くの来場者で終日にぎわいました。

2階大会議室では各種趣味クラブの作品、中会議室では葉栗の小中学校・保育園児の作品や児童育成協議会の壁新聞、小会議室では老人クラブの作品展示などがあり、久しぶりの開催に来場された皆さんが大いに楽しめました。



## ☆ 手軽に楽しめるスポーツ カローリング教室開催 ☆

葉栗連区スポーツ推進委員では、子供から高齢者まで手軽に楽しめるカローリング教室を、11月1日から毎週火曜日午後7時から5回にわたり、葉栗公民館で3年ぶりに開催しました。

カローリングは、氷で行うカーリングをフローで手軽にできるように考えられた、まったく新しいスポーツです。フローコートで、1チーム3人のプレイヤーが6個のジェットローラを、コートの先端にある直径90cmのポイントゾーンに向け、相手チームのプレイヤーとジェットローラを交互に走行してぶつけ合い、得点を競うゲームです。

チームプレーを楽しむスポーツであり、簡単なルールと使いやすい用具で、特別な技術も力も必要としないので、手軽に楽しむことができます。



ゲームに参加してみると、相手のジェットローラをいかにしてポイントゾーンから弾き出し得点を稼ぐのか、どのコースを狙うのかなど、作戦を考えながら楽しめます。

一度プレーを始めると、何回もプレーしたくなるスポーツです。次回の開催にはぜひ参加してはいかがでしょうか？

また、老人会、町内会行事としても活用ができます。

## ☆ 健康づくりウォーキング大会《138タワーパークを歩こう》 ☆

11月19日(土)秋晴れのもと、「いちのみや市100周年+1」の葉栗連区の事業として、地域づくり協議会生涯健康部会を中心に、町会長会、公民館関係者の協力により、光明寺公園サイクリングコースを利用した、健康づくりウォーキング大会《138タワーパークを歩こう》を3年ぶりに開催しました。

密にならないよう参加者の希望に合わせて4kmと6kmの2コースに分け実施しました。

結果、お孫さんや親子連れなど、200余名の参加者があり、和やかな雰囲気ウォーキング大会となりました。

次回も皆さんが楽しく参加していただける内容を企画したいと思っております。



## ☆ 葉栗連区民生児童委員協議会 ☆

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々です。(写真上)

1917年(大正6)年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし、毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」と定められています。

11月18日、民間社会福祉事業の推進に著しい功績を残したとして、下記の皆さんが一宮社会福祉協議会会長から感謝状が授与されました。

- ・橘川 寛さん ・柴田紀代子さん ・土橋久子さん
- ・戸松登代子さん ・丹羽 悟さん ・脇田文男さん

また、葉栗連区では令和4年12月1日から、次の皆さんが新しく委嘱を受けられました。

- ・中村香織(さわやか) ・土屋良幸(西高田)
- ・小池清彦(島村南部2) ・小島三千代(島村北部1)
- ・小島健嗣(西大毛) ・山口八重子(土居)
- ・沢井正男(山郷北部)
- ・奥村正人(山郷：出来野、光明寺団地)
- ・服部豊治(小路、イーズアベニュー一宮光明寺)

(写真下 左から)



<民生児童委員の皆さん>



<新任の皆さん>